経済データで見る「最近の世界経済動向（2011年5～7月）」

＊青字は悪化指数、%は前年比　2011.7.22.現在　日本機械輸出組合

	2011年5月	2011年6月	2011年7月	最近の経済動向
世界	-G8 中東民主化支援、世界経済下振れ懸念、WTO 妥結へ全ての選択肢 -10 年末：世界人口 70 億人突破 -保護貿易措置 1,221 件倍増(10/10 月～11/4 月) -世界半導体売上高 4 月 4%増	-GDP11年：世界 4.3%、日本 0.7%減、米国 2.5%、ユーロ 2%、中国 9.6%、ｲﾝﾄﾞ 8.2%、ロシア 4.8% -NY原油 9 日一時 101 ﾄﾞﾙ -世界半導体売上高 5 月 1%増	-世界パソコン出荷 4-6 月 2.6%増	・中国、インド、NEIS/ASEAN 経済は内需・輸出で成長維持。米、欧は輸出、投資・生産増で回復傾向もやや減速。日本は震災、消費・輸出減で景気後退。中東政変、大震災の影響、世界インフレが懸念材料
日本	-**景気等**：東電・東北電、企業・家庭 15%節電要請 -**財政・金融**：長期金利 7 日 1.14% -**株価**：2日 1 万円台回復、25 日 9,436 円 -**物価**：薄型 TV 下落、4 月：ﾊﾟｿｺﾝ前月比 15%下落、4 月：消費者 0.6%2 年 4 ヶ月ぶり＋ -**雇用**：4月：失業率 4.7%、1 ﾎﾟ悪化 -**所得**：4月：勤労者世帯収入 4.3%減、現金給与 1.4%減 -**消費**：4月：消費支出 3%減自粛、新車販売 47.3%減、 -**受注**：4月：機械 3.7%増工作機械 32.3%増 -**生産**：ﾙﾈｻｽ被災マイコン・自動車 40%、白物・AV20%、産機 25%に被害、4 月：鉱工業前月比 1%増、自動車 60%減 -**貿易**：4月：輸出 12.5%減、輸入 8.9%増 -**収益**：3 月期：**経常益**：上場企業 55%増、営業益：ソニー 6.3 倍 1,998 億円、**純益**：三菱電 4 倍 1,250 億円、ﾀﾞｲｷﾝ 2%増、198 億円、HOYA45%増、日立 16%減、ホンダ 99%増 5340 億円、ﾄﾖﾀ 95%増 4,081 億円、ｽｽﾞｷ 56%増 451 億円、クボタ 30%増、最終損：NEC100 億円、ﾙﾈｻｽ 1,150 億円、 -**投資**：ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ処理速度 10 倍省電力次世代半導体(12 年実用化)、4月：機械受注(民需)前月比 0.2%減、11 年：建機大手 3 社高水準、東芝設備・研究開発 3 兆円(11-13 年)	-GDP11年：0.9%減(OECD)、0.7%減(IMF) -**株価**：6 日 9,411 円 -**物価**：5 月：消費者 0.6%増 -**雇用**：ﾘｺｰ1万人削減(3 年間)、5月：失業率 4.5%0.2 ﾎﾟ低下 -**所得**：夏ﾎﾞｰﾅｽ 4.2%増、製造 5.7%増、5 月：現金給与 1.1%増 -**消費**：5月：消費支出 1.9%減、小売販売 1.3%減、新車販売 33.4%減、住宅着工 6.4%増 -**受注**：5月：機械 14.7%増、工作機械 34.2%増 -**生産**：鉱工業 5.5%減、前月比 5.7%増、在庫 10.4%増、自動車 30.9%減 -**貿易**：7 日一時 79 円台(欧米)、5 月：輸出 10.3%減、輸入 12.3%増 -**収益**：**営業益**：12-5 月：不二越 2.3 倍 70 億円、4-6 月：ｺﾆｶﾐﾉﾙﾀ 24%減、75 億円、日立ﾊｲﾃｸ 0% -**投資**：ソニー導電ﾌｨﾙﾑ増産、ｵｰｸﾏ増強投資 80 億円、5 月：機械受注(民需)前月比 3%増 11 年度：設備投資 15.5%増ﾃﾞｼﾞﾀﾙ機器、復興需要、日立 1.77 兆円(10%増、10-12 年)、ｽｽﾞｷ･ﾌﾟﾗｸﾞｲﾝHV投入(13 年)、	-**景気等**：6月：短観-9.15 ﾎﾟ悪化 -**株価**：7 日 1 万 158 円、19 日 9,916 円 -**消費**：6月：新車販売 21.6%減 -**受注**：6月：工作機械 53.3%増 -**貿易**：14日一時 78円45銭、6月：輸出 1.6%減、輸入 9.8%増 -**収益**：4-6 月：営業益：ｴﾌﾟｿﾝ 60%減、日本精工 40%減 -**投資**：東芝・ｴﾙﾋﾟｰﾀﾞ最先端半導体シフト、ソニーEV用ﾘﾁｳﾑｲｵﾝ電池参入	（前々月）・GDP1-3 月は、大震災の影響で 3.5%減。企業業績前 3 月期は大幅増益、1-3 月大幅減益。株価は低迷横這い。輸出は大幅マイナス。投資やや落込み。所得は低下傾向。失業率は高水準横這い。消費は自動車、TV 中心に大幅減少。生産も大幅減少。景気停滞気味。震災復興、雇用確保が最大課題。円高、供給不足による輸出の低迷が懸念 **(前・当月)・GDP1-3 月は大震で 3.5%減。企業業績前 3 月期は大幅増益、4-6 月は減益傾向。株価は低迷から回復傾向。輸出はマイナス幅減少。投資やや回復の兆し。所得はやや回復の兆し。失業率は高水準もやや低下。消費は自動車中心に大幅減少。生産も震災で大幅減少。景気停滞気味。震災復興、雇用確保が最大課題。極端な円高、供給不足による輸出の低迷が懸念**
アジア・大洋州	-**中国**：預金準備率 0.5%引上げ 21%へ、今夏電力不足最悪、4 月：輸出 30%増、輸入 21.8%増、消費者物価 5.3%、工業生産 13.4%増自動車、薄型 TV、新車販売 0.3%減 2 年 2 ヶ月ぶり－、農村軽自動車補助金終了 -**台湾**：EMS 利益率悪化、4月：輸出 25%増、輸入 26%増、海外受注 10%増、鉱工業生産 6.9%増 -**韓国**：4月：鉱工業生産前月比 1.5%減、15 年迄：ｻﾑｽﾝ太陽電池投資 1650 億円 -**ASEAN6 カ国**：4 月：新車販売 4%増部品調達難 -**ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ**：政策金利据置 6.75%、4月：消費者物価 6.2%、自動車販売 7%減、14 年迄：インフラ整備に 15 兆円、発電所、鉄道 -**ﾍﾞﾄﾅﾑ**：4月：消費者物価 20%増 -**タイ**：4月：輸出 25%増、輸入 28%増、消費者物価 4%、新車販売 18%増、自動車生産 15%減 -**ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ**：1-3 月：GDP 8.3%増 -**ﾏﾚｰｼｱ**：1-3 月：GDP 4.6%増、消費 6.6%増、4 月：新車販売 4%増 -**ｲﾝﾄﾞ**：0.5%利上げ年 7.25%へ、1-3 月：GDP 7.8%、営業益 10%増、4-3 月：8.5%増、4 月：新車販売 13%増 26.8 万台	-**中国**：上海株 17 日 2,664 安値、29 日 2,747、5 月：輸出 19.4%増、輸入 28.4%増、固定資産投資 1-5 月 25.8%増、小売総額 16.9%増、工業生産 13%増、新車販売 4%減 2 ヶ月ー、消費者物価 5.5%増 -**台湾**：5 月：輸出 9.5%増、輸入 19.3%増、海外受注 11.5%増 -**韓国**：0.25%利上げ年 3.25%へ、ｻﾑｽﾝ有機ELライン増産、5 月：新車販売 4%増、消費者物価 4.1% -**ASEAN6 カ国**：5月：新車販売 7%減部品調達難 -**ﾌｨﾘﾋﾟﾝ**：5 月：消費者物価 4.5% -**ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ**：5 月：新車販売 1%増、11 年：GDP 6.5%へ -**ﾍﾞﾄﾅﾑ**：5月：消費者物価 21%増 -**タイ**：5月：自動車生産 25%減、新車販売 10%減 -**ｲﾝﾄﾞ**：0.25%引上げ年 7.5%へ、4月：鉱工業生産 6.3%増低下、5 月：新車販売 9.8%増、卸売物価 9.1%増	-**中国**：0.25%引上げ貸出年 6.56%へ、上海株 18 日 2,808、6 月：消費者物価 6.4%、1-6 月：新車販売 3.4%増 932 万台世界一 -**台湾**：0.125 引上げ年 1.88%へ、6 月：海外受注 9.2%増、4-6 月：最終損：南亜科技 79 台湾ﾄﾞﾙ -**韓国**：4-6 月：営業益：ｻﾑｽﾝ 26%減 2,800 億円液晶不振、LGﾃﾞｨｽﾌﾟ 36 億円赤、純益：ﾊｲﾆｯｸｽ 34%減 350 億円 -**ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ**：6月：消費者物価 5.5%増、12 年：第 12 次 5 カ年計画インフラ整備 1 兆ﾄﾞﾙ -**インド**：6 月：新車販売 7%増	（前々月）・中国は 1-3 月 GDP9.7%と投資・輸出を中心に好調維持。一方、インフレ傾向で引き締め。韓国、台湾は輸出・生産・投資やや減速、企業業績も減速傾向。GDP は比較的高水準。ｲﾝﾄﾞ、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ﾏﾚｰｼｱ、タイ、ﾍﾞﾄﾅﾑ、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾌｨﾘﾋﾟﾝも内需、輸出好調で GDP 比較的高水準もやや減速傾向。持続的成長が課題。ﾍﾞﾄﾅﾑ、インド、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、中国等でのインフレが懸念材料 **(前・今月)・中国は 1-3 月 GDP9.7%と投資・輸出を中心に好調維持。一方、インフレ傾向で引締、新車減速。韓国、台湾は輸出・生産・投資やや減速、企業業績も減速傾向。GDP は比較的高水準。インド、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ﾏﾚｰｼｱ、タイ、ﾍﾞﾄﾅﾑ、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾌｨﾘﾋﾟﾝも内需、輸出好調で GDP 比較的高水準もやや減速傾向。持続的成長が課題。ﾍﾞﾄﾅﾑ、インド、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、中国等でのインフレが懸念材料**

北米	-GDP：1-3 月：前期比年率 1.9%増 -財政・金融：FRB 6 月末量的緩和打切り、ゼロ金利維持、長期金利 17 日 3.11%今年最低 -政治：ﾋﾞﾝﾗﾃﾞｨﾝ容疑者殺害 -株価：3 日 1 万 2,835 ﾄﾞﾙ、25 日 1 万 2,368 ﾄﾞﾙ -雇用：4月：失業率 9.0%24.4 万人増 -物価：4月：消費者 3.2%上昇 -消費：4月：個人消費前月比 0.4%増 10 ヶ月＋、小売売上高 7.6%増、卸売業売上高 14.4%増、新車販売 17.9%増、住宅着工 10.6%減、新築住宅販売 23.1%減 -受注：4月：耐久財 9.2%増、 -生産：4月：鉱工業前月比横這い -貿易：4月：輸出前月比 1.3%増、輸入 0.4%減 -収益：2-4 月：デル 2.8 倍 770 億円、HP5%増 1870 億円、ｱﾌﾟﾗｲﾄﾞ 85%増 400 億円、シスコ 18%減 1,460 億円 -開発・投資：GM 低燃費車・生産効率化 1,600 億円投資	-景気：FRB緩やかな回復・想定より遅い・量的緩和終了・ゼロ金利維持、5月：製造業景況感 53.5 前月比 6.9ﾎﾟ悪化 -政策：雇用改善新戦略(技術者 1 万人養成) -株価：9日 1 万 1,952 ﾄﾞﾙ 6 週連続下げ、30 日1万 2261 ﾄﾞﾙ -雇用：5月：失業率 9.1%0.1 ﾎﾟ悪化 5.4 万人増 -物価：5月：消費者前月比 0.2%上昇 -所得：5 月：個人前月比 0.3%増 -消費：5月：個人消費前月比横這い、小売売上高 5.4%増 18 ヶ月連続＋、耐久財 1.5%減、新車販売 3.7%減 9 ヶ月ぶり－、新築販売 13.5%増 -受注：5月：耐久財前月比 1.9%増、 -生産：5月：鉱工業前月比 0.1%増 -貿易：5月：輸出 17.3%増、輸入 18%増 -収益：3-5月：純益：ｵﾗｸﾙ 36%増 32.9 億ﾄﾞﾙ	-景気：14 日景気の弱さ続きデフレなら追加緩和 -株価：18日1万 2,790 ﾄﾞﾙ -雇用：シスコ全社員の 16%削減、5 月：失業率 9.2%0.1 ﾎﾟ悪化 1.8 万人増 -物価：6月：消費者 3.6%上昇 -消費：6月：小売売上高 6.9%増、新車販売 7.1%増、住宅着工 16.7%増 -生産：6月：鉱工業前月比 0.2%増 -収益：4-6 月：最終益：主要企業 7%増、ｱｯﾌﾟﾙ 2.2 倍 5,780 億円、IBM8%増 36.6 億ﾄﾞﾙ、ｲﾝﾃﾙ 2%増 29.5 億ﾄﾞﾙ	（前々月）・GDP は 1-3 月 1.8%で 7 期連続＋。大幅な財政赤字。株価は低下傾向。企業業績 1-3 月迄 5 期二桁増好調持続。輸出は好調。失業率高水準高止まり。個人消費は着実に増加、車販売回復傾向、住宅販売低調。投資は回復傾向。受注、生産回復傾向。高水準の失業率、財政赤字拡大が懸念材料。景気回復、雇用確保が課題 （前・今月） ・GDP は 1-3 月 1.9%で 7 期連続＋。大幅な財政赤字。株価は低下からやや回復。企業業績 4-6 月迄6期プラス成長。輸出は好調。失業率高止まりから悪化。個人消費は着実に増加、車販売回復傾向、住宅販売もプラスへ。投資は回復傾向。受注、生産回復傾向 高水準の失業率、財政赤字拡大が懸念材料。景気回復、雇用確保が課題
欧州	-GDP：1-3 月：ﾕｰﾛ 2.5%、独 4.8%、仏 2.2%、英 1.8%、蘭 3.2% -財政・金融：欧州中銀金利据置政策金利年 1.25% -物価：4月：消費者：英 4.5% -雇用：4 月：失業率 9.9%横這い、独 6.1%、仏 9.4%、伊 8.1%、蘭 4.2%、スペ 20.7%、ﾎﾟｰﾗ 9.3% -消費：4月：小売売上高：ﾕｰﾛ 1.1%増、独 0.5%増、仏 5.2%増、英 4.3%増、スペ 3%減、ﾎﾟｰﾗ 6.1%増、新車販売：欧州 4%減、独 3%増 5 ヶ月＋、蘭 27.6%増、仏 11%減、英 7.4%減、ｽﾍﾟｲﾝ 23%減、ﾎﾟｰﾗ 5.3%減 -受注：4月：製造業受注：ﾕｰﾛ 8.6%増、独 10.3%増、仏 7.9%増、英 2.8%減、伊 6.5%増、蘭 4.7%増、スペ 2.1%増、ﾎﾟｰﾗ 2.4%減 -生産：独：原発 22 年までに全面停止、4 月：ﾕｰﾛ 5.2%増、独 9.9%増、仏 2.9%増、英 0.9%減、伊 3.7%増、蘭 1.6%減、スペ 1.6%減、ﾎﾟｰﾗ 8.6%増 -貿易：4月：ﾕｰﾛ輸出 15%増、輸入 18%増	-財政・金融：ｷﾞﾘｼｬ政治不安拡大 -株価：26 日欧州株 7%下落 -雇用：5月：失業率 9.9%横這い -消費：5月：新車販売：欧州 7.3%増 3 ヶ月ぶり＋、独 22%増、仏 6.1%増、蘭 36%増、ｽﾍﾟｲﾝ 23%減、ﾎﾟｰﾗ 3.4%減	-景気：景況感ﾕｰﾛ 52 ﾎﾟ 2.4 ﾎﾟ低下 -財政・金融：欧州 0.25%利上げ年 1.5%へ、ｷﾞﾘｼｬ債務問題ｲﾀﾘｱ、ｽﾍﾟｲﾝへ国債利回り一時 6%台へ -株価：英 FTSE 8 日 6,054、21 日 5,854、 -物価：6月：消費者：ﾕｰﾛ 2.7% -消費：6月：新車販売：欧州 8%減、独 0.3%減、仏 12.6%減、英 6.2%減、スペ 31%減 -収益：4-6 月：最終損：ｿﾆｰｴﾘｸｿﾝ 56 億円震災、ノキア 410 億円	（前々月）・GDP1-3 月 3.3%増、輸出主導で回復傾向。欧州株価横這い。企業業績は自動車中心に回復傾向。輸出好調。投資低水準も回復傾向。失業率最悪の水準、車販売はマイナス幅縮小、個人消費は依然低迷。受注、生産は回復傾向。雇用確保、信用不安の解消、景気回復が課題 （前・今月）・GDP1-3 月 2.5%増、輸出主導で回復傾向。信用不安で株価低下傾向。企業業績は自動車回復傾向、電子悪化。輸出好調。投資低水準も回復傾向。失業率最悪の水準、車販売再びマイナスへ、個人消費は依然低迷。受注、生産は回復傾向。雇用確保、信用不安の解消、景気回復が課題
中東アフ		-ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ：原発 30 年迄に16基 24 兆円投資 -ｴｼﾞﾌﾟﾄ：IMF30億ﾄﾞﾙ融資、5 月：新車販売 48%増 23.5 万台	-南ｽｰﾀﾞﾝ独立	・主要国経済はアラブ政変で停滞気味。太陽光、原子力、電力，石化ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄへの影響懸念。アラブ政変の拡大が懸念材料、ｲﾗｸ・ｱﾌｶﾞﾝ情勢の安定化、景気回復が課題
中南米	-ﾌﾞﾗｼﾞﾙ：30 日主要株本年最安値、4 月：鉱工業生産前月比 2.1%減、新車販売 4.1%増 29 万台、消費者物価 6.5%、1-4 月；新車販売 3.8%増	-ﾌﾞﾗｼﾞﾙ：9 日 0.25%利上げ年 12.25%へ	-ﾌﾞﾗｼﾞﾙ：0.25%利上げ年 12.5%へ、株価下落、1-6 月：新車販売 15%増 173 万台	・ﾌﾞﾗｼﾞﾙ経済は景気回復もｲﾝﾌﾚ・利上げで減速傾向。ﾒｷｼｺ経済も回復傾向。 持続的成長が課題。
露東欧	-ロシア：30 日主要株本年最安値	-ロシア：5 月：新車販売 48%増 23.5 万台	-ロシア：1-6 月：新車販売 56%増 123.5 万台	・ロシアは石油価格の回復、新車販売、投資等内需中心に経済回復。持続的回復が課題。北方領土問題が懸念材料。